

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 フリージア・マクロス

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,188	△12.0	222	△53.1	205	△55.1	△15	—
28年3月期第2四半期	4,759	△23.2	473	0.7	458	0.7	220	335.0

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 234百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △136百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△0.03	—
28年3月期第2四半期	0.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	19,275		8,839			29.8
28年3月期	18,747		9,116			29.4

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 5,744百万円 28年3月期 5,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	—	—	0.05	0.05
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.05	0.05

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	2.6	700	△33.9	700	△31.0	200	△21.1	0.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	450,993,208 株	28年3月期	450,993,208 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	889,215 株	28年3月期	884,215 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	450,106,245 株	28年3月期2Q	450,117,102 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、設備投資の持ち直しの動きが見られるものの、円高の進行による輸出の減少、個人消費の低迷など景気は弱含みになっております。また中国をはじめとする世界経済の減速懸念など先行きは不透明な状況にあります。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、4,188百万円と前年同四半期に比べ570百万円（12.0%）減少しました。営業利益は、222百万円と前年同四半期に比べ251百万円（53.1%）減少しました。経常利益は、205百万円と前年同四半期に比べて252百万円（55.1%）減少しました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、15百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益220百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①製造供給事業

本事業においては、前第2四半期連結累計期間においては東北の復興需要により型枠製造売上が伸長していたため、当第2四半期連結累計期間においては前年同四半期と比較してプラスチック押出機及び試験機などの売上は増加したもののそれを補うまでには至らず、本事業に係る売上高は1,213百万円と前年同四半期に比べ775百万円減少し、セグメント損失は147百万円（前年同四半期セグメント利益212百万円）となりました。

②住宅関連事業

本事業においては、防蟻・防水・断熱工事等の住宅関連事業による売上高が増加したことを主要因として本事業に係る売上高は3,087百万円と前年同四半期に比べ157百万円増加し、セグメント利益は306百万円と前年同四半期に比べ134百万円増加しました。

③投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は282百万円と前年同四半期に比べ2百万円減少し、セグメント利益は、72百万円と前年同四半期に比べ8百万円の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ528百万円増加し、19,275百万円となりました。主な要因は、手持ち投資有価証券の時価の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、804百万円増加し、10,435百万円となりました。主な要因は、長期借入金が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ276百万円減少し、8,839百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より95百万円減少し、1,258百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は、454百万円（前年同四半期は767百万円の支出）となりました。主な要因は、仕入債務の減少及びたな資産の増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は、345百万円（前年同四半期は1,196百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の収入は、704百万円（前年同四半期は635百万円の収入）となりました。主な要因は、借入金の増加による収入などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年11月11日の「平成29年3月期第2四半期業績予想及び平成29年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,573,671	1,436,117
受取手形及び売掛金	1,323,431	1,409,805
たな卸資産	3,501,594	3,694,093
繰延税金資産	44,845	64,842
その他	957,298	838,253
貸倒引当金	△33,290	△25,187
流動資産合計	7,367,550	7,417,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,705,665	2,890,710
機械装置及び運搬具	1,249,947	1,424,791
土地	4,765,466	4,765,466
建設仮勘定	108,349	—
その他	154,758	155,101
減価償却累計額	△2,537,582	△2,659,068
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	6,216,302	6,346,698
無形固定資産		
借地権	316,220	316,220
その他	29,663	28,914
無形固定資産合計	345,883	345,134
投資その他の資産		
投資有価証券	2,271,947	2,636,677
関係会社株式	2,155,269	2,172,309
長期貸付金	43,642	44,507
繰延税金資産	1,395	1,645
その他	364,882	333,531
貸倒引当金	△19,833	△23,186
投資その他の資産合計	4,817,305	5,165,485
固定資産合計	11,379,490	11,857,318
資産合計	18,747,041	19,275,242

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,438,549	1,164,380
短期借入金	1,239,920	1,148,890
1年内返済予定の長期借入金	818,918	1,252,900
1年内償還予定の社債	228,000	247,000
未払金	513,220	553,548
未成工事受入金	92,014	121,301
未払法人税等	267,813	272,348
完成工事補償引当金	30,856	29,096
賞与引当金	27,150	27,190
その他	849,732	1,061,349
流動負債合計	5,506,176	5,878,006
固定負債		
社債	400,000	362,000
長期借入金	2,768,011	3,159,386
繰延税金負債	315,149	423,463
退職給付に係る負債	30,530	31,581
負ののれん	221,528	210,575
その他	389,189	370,383
固定負債合計	4,124,409	4,557,390
負債合計	9,630,585	10,435,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,816	973,816
利益剰余金	2,229,936	2,205,619
自己株式	△19,323	△19,417
株主資本合計	5,262,196	5,237,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,647	518,802
退職給付に係る調整累計額	△13,331	△11,607
その他の包括利益累計額合計	256,316	507,194
非支配株主持分	3,597,944	3,094,867
純資産合計	9,116,456	8,839,846
負債純資産合計	18,747,041	19,275,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,759,057	4,188,850
売上原価	2,571,309	2,277,773
売上総利益	2,187,748	1,911,077
販売費及び一般管理費	1,714,058	1,688,692
営業利益	473,689	222,384
営業外収益		
受取利息	491	1,094
受取配当金	22,548	7,802
負ののれん償却額	10,952	10,952
持分法による投資利益	12,879	23,529
その他	19,324	42,814
営業外収益合計	66,196	86,193
営業外費用		
支払利息	55,476	64,772
その他	26,296	37,905
営業外費用合計	81,772	102,678
経常利益	458,113	205,899
特別利益		
固定資産売却益	7,014	—
特別利益合計	7,014	—
特別損失		
関係会社株式売却損	2,999	—
特別損失合計	2,999	—
税金等調整前四半期純利益	462,127	205,899
法人税、住民税及び事業税	199,891	246,210
法人税等調整額	△13,769	△23,595
法人税等合計	186,121	222,614
四半期純利益又は四半期純損失(△)	276,006	△16,714
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	55,263	△1,510
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	220,742	△15,203

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	276,006	△16,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△407,967	253,067
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,637	△2,189
その他の包括利益合計	△412,605	250,877
四半期包括利益	△136,598	234,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△191,864	235,674
非支配株主に係る四半期包括利益	55,265	△1,511

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	462,127	205,899
減価償却費	84,959	131,898
負ののれん償却額	△10,952	△10,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17	△4,749
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△5,670	1,051
受取利息及び受取配当金	△23,039	△8,896
支払利息	55,476	64,772
持分法による投資損益 (△は益)	△12,879	△23,529
固定資産売却損益 (△は益)	△7,014	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	2,999	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△666,020	△48,111
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△410,984	△249,275
仕入債務の増減額 (△は減少)	280,758	△474,831
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△54,017	△52,272
その他	△168,451	311,970
小計	△472,726	△157,026
利息及び配当金の受取額	23,039	8,896
利息の支払額	△55,734	△64,464
法人税等の支払額	△262,432	△241,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	△767,854	△454,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22,576	△2,213
定期預金の払戻による収入	10,868	44,438
有形固定資産の取得による支出	△735,906	△204,916
有形固定資産の売却による収入	3,442	—
無形固定資産の取得による支出	△2,000	—
投資有価証券の取得による支出	△357,153	—
貸付けによる支出	△399,100	△277,574
貸付金の回収による収入	314,075	82,648
差入保証金の差入による支出	△28,661	△2,602
差入保証金の回収による収入	28,551	32,963
預り保証金の返還による支出	△17,821	△3,014
預り保証金の受入による収入	20,710	307
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△11,327	△15,614
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,196,899	△345,578

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	67,091	△90,029
長期借入金の返済による支出	△545,295	△517,143
長期借入れによる収入	1,034,000	1,341,500
社債の償還による支出	△90,000	△119,000
社債の発行による収入	180,000	100,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,600
自己株式の取得による支出	△272	△94
子会社の自己株式の取得による支出	△540	—
配当金の支払額	△9,114	△9,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	635,868	704,517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,328,885	△95,330
現金及び現金同等物の期首残高	1,730,322	1,354,083
現金及び現金同等物の四半期末残高	401,436	1,258,753

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,684,164	2,899,649	175,244	4,759,057
セグメント間の内部売上高 又は振替高	304,700	29,585	110,333	444,619
計	1,988,864	2,929,234	285,577	5,203,677
セグメント利益	212,515	172,435	81,336	466,286

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	466,286
セグメント間取引消去	7,402
四半期連結損益計算書の営業利益	473,689

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,067,811	2,943,302	177,735	4,188,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145,234	143,767	104,997	393,999
計	1,213,046	3,087,070	282,732	4,582,849
セグメント利益又は損失 (△)	△147,476	306,797	72,932	232,254

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	232,254
セグメント間取引消去	△9,869
四半期連結損益計算書の営業利益	222,384

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。